

※ 幹事報告 中村大祐幹事

幹事報告をご覧ください。

- 2月9日に移動例会として、米山梅吉記念館見学例会バスツアーがあります。7:45リリア前を出発します。
- 2月25日にフレンディアにて第11グループのIMがあります。16日の例会は、25日に振り替えになります。
- 3月13～15日に中壘RCとの姉妹クラブ締結調印式のために台湾へ行きます。その際に、中壘RC創立55周年記念式典に出席します。
- 2月19日にランニング同好会が、横浜あおぞらリレーマラソンin赤レンガに参加します。

※ 出席報告 内田秀樹委員

本日分 1月26日
 会員数 102名
 会場参加 42名
 Zoom参加 5名
 Make-Up 2名
 出席率 50.52%



※ ニコニコ資金報告 上野良祐委員

前日までの累計 972,235円
 本日の計(30件) 42,000円
 本日までの累計 1,014,235円

①卓話市川様・山本様へのコメント
 ・浦和レッズダイヤモンド(株)市川様、山本様ようこそお越し下さいました。中村大祐幹事・市川様、山本様卓話楽しみにしております。多田竜一会員・卓話よろしくお願い致します。秋月信輝会員・卓話楽しみにしております。



・卓話よろしくお願い致します。田中徳兵衛会員
 ・石川様卓話よろしくお願い致します。永村俊郎会員
 ②結婚記念祝いへのコメント
 ・朝お疲れさまでした。さわやかな朝でした。森絹子会員
 ・誕生祝皆さんおめでとうございます。芝崎眞理会員
 ③入会祝いへのコメント
 ・本日は清掃活動ご参加頂き有難うございました。入会祝い有難うございます。6年目になりました。丸山恵美子会員

・入会して早いもので5年がたちました!ビックリ 高柳雅章会員
 ④その他
 ・2月19日曜日12時半より川口ランニングクラブ2チーム10名でリレーマラソン参加します。お時間ある方は当日参加出来ます。よろしくお願致します。白井靖会長
 ・清掃活動お疲れさまでした。花石啓介会員
 ・今朝清掃作業に行ってきました。通行人の方から「おはようございます」「有難うございます」など声をかけられた事が嬉しかったです。永村俊郎会員
 ・朝のお掃除有難うございました。今日はダンスレッスンです。本庄久子会員
 ・先日下田市の観音温泉に行ってきました。カメラの撮影にジュンレツにお会いしました。本日清掃活動お疲れさまでした。木内賢治会員
 ・清掃活動お疲れさまでした。柳和宏会員
 ・お掃除の方、ご苦勞様でした。北村透会員
 ・川口は大雪にならず良かったです。地域によっては大災難になってしまいました。今年になっても何が起きるかわかりませんね。全て平常に戻ります様に
 ・9時からの清掃活動ご苦勞様でした。思ったよりゴミが多く、最後には重くなってとても疲れましたが、気持ちの良い時間でした。朝日恵子会員

※ 本日の行事

● 結婚記念祝



芝崎眞理会員、白井靖会長、森絹子会員

● 入会記念祝



白井靖会長、高柳雅章会員、本庄久子会員、丸山恵美子会員

浦和レッドダイヤモンド株式会社 市川隆太様・山本理孝様
 「浦和レッズの地域の貢献について」

概要

所在地：埼玉県さいたま市緑区美園2-1
 資本金：2億7,280円
 株主：ダイヤモンドF.C.パートナーズ株式会社
 埼玉県
 さいたま市
 スポンサー等 42社
 主な事業：プロサッカーチームを保有し、プロサッカーに関する広告宣伝及びグッズの開発・販売
 設立：1992年(平成4年)4月1日



浦和レッズの宣言

浦和レッズは、サッカーをはじめとするスポーツの感動や喜びを伝え、スポーツが日常にある文化を育み、次世代に向けて豊かな地域・社会を創っていきます。

根本的な活動方針

- 1.浦和レッズは、社会の一員として、青少年の健全な発育に寄与します。
- 2.浦和レッズは、地域社会に健全なレクリエーションの場を提供します。
- 3.浦和レッズは、さいたまと世界をつなぐ窓になります。



今後の25年に向けたビジョン

あらゆる分野でアジアナンバー1を目指す

ビジョンを実現するための3つの目指す姿

強くて魅力あるチーム、安全・快適で熱気ある満員のスタジアム、自立し責任あるクラブ

浦和レッズの行動規範

- 本物志向を大切に、極上のエンターテインメントを提供できるスタジアムづくりを目指します。
- 地域のために、という志を持ち、あらゆる活動を行っていきます。
- 意見が異なる場合も互いの立場を理解し、組織として成果を出せるよう調和を大切にします。
- 他者の問題も自分のこととしてとらえ、業務に励みます。
- 伝統を大切にしながら、新しいことにチャレンジしていきます。
- ひたむきさや勤勉さ、一生懸命さを大切に業務に取り組みます。
- クラブを継続させ、浦和レッズの宣言や方針を実現するために、常に事業面を意識し、業務に取り組みます。